（様式第２号）

令和　５年１０月１６日

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者　所在地　秋田市御所野湯本三丁目 1-5
名　称　山二建設資材株式会社
代表者　田口清光

山二建設資材株式会社 は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

当社では SDGs を会社の理念である「事業を通じて新たな価値の創造を行い豊かな地域社会づくりに貢献する」を実現するために不可欠な取り組み事項として据えております。
当社が提供する様々なサービス、取引先とのネットワークを通じて地域の発展に貢献し SDGs 達成に向け取り組みます。

３側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び指標の進捗状況 （※初回記入不要。１年ごとに要報告） 初回登録年月日：R4 年　9月１６日	関連する主な SDGs ゴール（最大３つ）
☑経済 ☑社会 □環境	建築専門工事技士の育成とパートナー企業の連携	主に施工業者である「共栄会」及び、主に工務店やハウスビルダーで構成する「山工会」を中心にパートナーシップを組み自社の専門性を高め、協働して地域社会に貢献する。 専門工事技能士（社員）現在 9 人⇒20 人（多能工）目指す	「共栄会」ネットワーク拡大のため協力業者の新規入会に力を入れている。 「山工会」先日の豪雨災害においての復旧作業の対応、相談窓口の設置など団結して対応した。 専門工事技能士（社員）が 9 人⇒11 人に（2022→2023）	8 11 17
□経済 ☑社会 □環境	男女共生の取組	男女ともに働きやすい環境 ・男女育休取得率 100% ・社員個々の有給取得率、年間付与日数の 50%以上を目指す ・女性総合職 10%登用を目指す	育休取得率 100%継続中。 毎年 2 月に開催の人材開発会議において女性総合職の登用について積極的に行っている。（2022→2023）	5 8 10

☑経済 □社会 ☑環境	カーボンニュートラルの推進	6 年前から本社の冷暖房はすべて地中熱を利用している。地中熱ヒートポンプ導入前の年間二酸化炭素排出量が 40.9 ㌧ CO2 だったものが導入することにより 6.9 ㌧ CO2 になり年間二酸化炭素排出量を 34 ㌧ CO2 削減できた。 これを維持しながらさらに再生可能エネルギーの利用を検討していく。 断熱工事専門部を設置し、さらに推進する。 自社木造プレカット工場を活用しながら建築物の木造化を提案し、森林循環に寄与する。	現在、弊社仙台支店にソーラーパネルを設置することで検討中 （2022→2023）	7 11 13

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
１０	人や国の不平等をなくそう	
１１	住み続けられるまちづくりを	
１２	つくる責任、つかう責任	
１３	気候変動に具体的な対策を	
１４	海の豊かさを守ろう	
１５	陸の豊かさも守ろう	
１６	平和と公正をすべての人に	
１７	パートナーシップで目標を達成しよう	